

7月15日(土)は、0・1歳児クラス(こばと保育園本園と合同行事)の「親子ふれあいデー」を開催しました。高温への配慮から園内に場所を変更し、コーナーあそびや水あそびを楽しみました。また全員でリトミックや親子競技も行い、楽しいひとときを過ごすことができました。ご参加をありがとうございました。また当日は、2歳児クラスのご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、暑さ増す中、9月の「親子の集い(2歳以上児)」に向けて運動あそびやダンス練習などが増えていきます。体調を整えて過ごしましょう。

8月の予定

- 2日(水) 県指導監査
- 14日(月) お弁当日
- 19日(土) 水あそび終了
- 22日(火) 防災訓練
- 24日(木) おたのしみ会

保育料口座振替 25日(金)

今月のうた・手あそび

- うた・・・トマト アイアイ
- 手あそび・・・みつやサイダー
わにのかぞく

リトミック コアキッズ

8月はありません。

図書館読み聞かせ

22日(火)

※カルチャープラザへ行って読み聞かせに参加します。



<今後の予定>

9月16日(土) 2歳以上児クラス「親子の集い」

場所：大武体育館 時間 9:00~12:00 予定

※こばと保育園本園との合同行事となります。

すくすくコーナー

※保健・健康に関するお知らせをします。

熱中症はどうして起こる？

体には熱を逃がす働きがある

運動すると、体がポカポカして汗が出てきます。皮膚の表面から熱を逃がしたり、汗を蒸発させて体温を下げたりして、体内の温度が上がりすぎるのを防いでいるのです。

熱中症を防ぐ4つのポイント

- ① 気温や注意報をよく見る → 気温や湿度が高い時や暑さ指数が「警戒」「厳重警戒」「危険」の時は屋外での活動を控えましょう。
- ② 水分補給は前もって → 小さな子どもは「のどがかわいた」と言えません。出かける前、あそぶ前に水分を摂らせ、その後もこまめに少しずつ飲ませましょう。
- ③ 暑さに体を慣らそう → 暑いからといって外に出ないと、体が暑さに慣れずかえって熱中症のリスクが上がります。適度に外であそんで、暑さに慣らしておきましょう。
- ④ 無理をしない → 外で活動している時、体調が悪くなった時はもちろん、元気で顔が真っ赤で汗をたくさんかいているのは、体内の温度が上がっているサイン。すぐに涼しい場所で休ませ、水分をとらせます。

熱中症を疑ったら

涼しい所へ移動し、衣服をゆるめて風通しをよくし、頭を低くした状態で寝かせます。
塩分・糖分を含んだイオン飲料をこまめに少しずつ与えましょう。

熱中症対策として園でこのように過ごしています。

- 水分補給は30分に一度飲みます。お茶等飲みが悪い子には一度にあげる量を少なめにして、飲む回数を多めにしています。
- 気温や湿度に気を付け室内にある湿度、温度計を確認し、気温や湿度に合わせてエアコンの温度を調整しています。
- 休息する時間を大切にし、シャワーをして体温を下げたり、汗を流したりしています。
- 普段と違う様子や触診等で気になる子には細目な検温をしています。



休み中にHくんが髪を切ってきたことに気づいた2歳児のKちゃん。
「Hくんの頭が新しくなってるねー」と教えてくれました。
『髪の毛切ったんだよー』と伝えると「あっ、そっかー」と笑うKちゃん。
友達や職員のことをよく見ている子ども達。
ちょっとした変化を見逃すことがないのですごいなと関心する毎日です。

